

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 〒104-0033 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル Tel.(03)3551-6218
ロシア東欧経済研究所 <http://www.rotobo.or.jp> [年間購読料・送料共前納 18,000円]

2000年(平成12年)9月5日 No. 1169

目次

Wimm-Bill-Dannという謎の企業の実像	坂口 泉 1
C I S 諸国通貨の最新為替レート	14

Wimm-Bill-Dannという謎の企業の実像

－ロシア最大の乳製品メーカーについて－

はじめに 2000年7月28日に、プーチン大統領は、ロシアの大企業の幹部たち¹⁾をホワイト・ハウスに招待し、会談を行った。当日招待されたのは、ガスピロムのジャヒレフ、ルクオイルのアレクペロフ、スルグトネフチェガスのボグダノフ、ルースキー・アルミニウムのデリバスカ、アルファ・グループのフリードマン、ユコスのハダルコフスキー、インターロスのポターニンなど財界のみならず政界にも強い影響力を有するそうそうたるメンバーばかりであった。この日招待された財界人は約20名程度といわれているが、ロシア政府にとっても重要な意味をもつと認識される大企業の代表だけが厳選され招待された。

最終的には招待者リストから外されたようだが、一時期、Wimm-Bill-Dann (以下、WBD) という日本では全く無名の企業の代表(ヤコバシビリ会長)の名前も招待予定者リストの中に入っていた(『イズベスチヤ』紙、2000.7.26)。これは、ロシアの政財界において、WBD という企業が非常に高く評価されているということを証明する事実であると考えられる。

知名度は非常に低いが、WBDは、間違いなく、ロシアを代表する企業のひとつであるといえる。

以下では、まずWBDの主力製品である乳製品(飲用牛乳およびヨーグルト)の市場の状況を紹介した後、同社の実像に迫ることとする。

¹⁾ロシアでは政界にも影響力を有する大企業(もしくは企業グループ)の幹部をオリガルヒーと呼ぶことがある。